



益特だより

令和元年度 第2号

学校長挨拶

校長 舛谷 卓志



この秋は、台風15号や19号、記録的豪雨等が続きました。被災された皆様の復興を御祈念申し上げます。

さて、本校では、「児童生徒が毎日楽しく登校できる学校」を目指す学校像の第一に掲げ、教職員は「人権の尊重」を指標の一つとして教育活動を進めております。

日々の授業や予定した行事等においては、保護者・PTA・同窓生と親の会の御理解・御協力を得て、着実に教育効果を上げているところでございます。

そして、そこには「地域の支援」が大きく関わっております。具体的には、登下校・最寄り駅での見守り、スクールバス駐場所、作業学習農園芸班や農業での農地、行事の際の駐車場、近隣の小学校・中学校・高等学校との交流、校外学習・職場見学・体験実習・産業現場等における実習の受入事業所、田植え・稲刈りの学習、益子焼体験、読み聞かせ、外国語学習、各種ボランティア等々、枚挙にいとまがありません。

このように本校の教育力は、地域との連携・地域の皆様からの御支援があるからこそ、と深く感謝申し上げます。

平成31年で始まりました令和元年も残すところ1か月を切りました。2020、令和2年も引き続きよろしくお願いたします。



芳賀郡市県立学校合同真岡鐵道沿線駅舎一斉清掃活動について

芳賀地区県立学校全7校の真岡鐵道利用生徒は、1学期終業式の日にご利用駅舎を一斉に清掃する活動を続けています。日頃の感謝の気持ちを込めて、各校が分担して各駅舎をきれいにしました。本校は、多田羅駅を担当し、駅舎やトイレの清掃、ホームや駐車場の落ち葉掃き、除草を行いました。

日頃生徒の安全を見守ってくれている市貝町スクールガードリーダーも参加してくださり、生徒の活動の様子を見ていただきました。

PTA地区活動の紹介

本校では、それぞれの地域を知り、つながりを深める事を目的に、5地区(宇都宮市、真岡市、二宮町、益子町・茂木町、芳賀町・市貝町)で地区活動を行っています。各地区の委員長を中心に年間活動計画を立案し、年3回ほど活動しています。



内容は、会員同士の顔合わせや食事会、また、施設見学、卒業生との意見交換などが中心となりますが、今年は特に、「防災・減災」をテーマに各地区で防災マップの確認や、非常食の試食などを行っています。

各地区において参加できるイベントや一緒にできる活動などの情報がありましたら、是非学校までお知らせください。



ましこ祭・持久走大会のお礼

11月2日(土)にましこ祭が行われました。地域のボランティアの方々に写真を撮っていただいたり駐車場の安全管理をしていただいたりしました。

11月28日(木)には小学部生の持久走大会が本校校庭で行われ、12月3日(火)には中学部生と高等部生の持久走大会が市貝町運動公園で行われました。ボランティアの方々に児童生徒の活動支援を行っていただきました。

大変お忙しい中、御協力いただきましてありがとうございました。おかげさまで成功のうちを終えることができました。

ボランティア活動紹介

○伝統工芸士会の皆さんによる、益子焼制作体験

6月26日（水）小学部6年生が益子焼制作体験を行いました。益子焼伝統工芸士会の皆さん6名が来校し、ろくろと手びねりによる制作を教えてくださいました。子どもたちは「自分たちが育てたお米を食べる茶碗を作ろう」と目標をもって取り組みました。粘土の感触や形がどんどん変化するように子どもたちは大喜びでした。伝統工芸士の皆さんの丁寧な御指導と温かい励ましで意欲的に取り組み、達成感をもつことができました。自分たちが使っている食器がどのように作られるのかを知り、自分たちの住んでいる地域の良さにも気付くこともできました。



○「かたつむりの会」の皆さんによる、読み聞かせ

本校では、「かたつむりの会」の皆さんが小学部の七夕会やクリスマス会、ひなまつり会など季節行事や各学部の国語などで、読み聞かせをしてくださっています。10月8日（火）には中・高重複障害学級で読み聞かせ会が行われました。心地よい語り口や絵本の世界に子どもたちは夢中になりました。すてきな絵本や読み聞かせとの出会いをこれからも楽しみにしています。



○登下校の見守り活動

スクールガードリーダーを中心に、地域の皆様が本校生の登下校を見守ってくださる『見守り活動』では大変お世話になっています。生徒たちが安全に登下校することができ、感謝申し上げます。生徒たちも会う方々に挨拶できるようになってきているようです。これからもよろしくお願いいたします。

ましくボランティアスクール第1～4回



【第1回】8月3日（土）

開講式と講話が行われました。講話では、芳賀教育事務所ふれあい学習課添谷元良先生より「地域連携と学校支援ボランティア」の内容でお話をいただき、ボランティア活動をする上で大切なことをグループで意見交換をしながら考えを深めました。

【第2回】8月31日（土）

読み聞かせボランティア『わたの実隊』の皆様からの活動紹介、本校教頭より「障害の理解と対応について」の講話、校内見学を行いました。暑い中、参加された皆様全員が熱心に受講をされていました。



【第3回】9月28日（土）

「いろいろな障害を体験してみよう」では車椅子や白杖体験、体の動かしにくさを疑似体験セットを使って体験していただきました。体験することで言葉掛けの仕方や接し方の理解を深めていただきました。

【第4回】11月2日（土）

ましこ祭当日の活動に参加していただきました。受付業務と片付けを手伝っていただきました。活動の中で優しく言葉をかけていただいたり最後まで片付けをしていただいたりしました。感謝申し上げます。

☆ましくボランティアスクールは、いつでも申込みが可能です。興味がある方は、お気軽に御連絡ください。



お問い合わせは…

栃木県立益子特別支援学校

芳賀郡益子町七井3650 TEL 0285-72-4915(代)
FAX 0285-72-7895